

日本加速器学会 ロゴマーク決定

2009年7月1日から9月30日まで行ったロゴマーク公募に対して、学会内外より39件の応募がありました。選考は、以下の通り、評議員会・幹事会による2度のメール投票によって行いました。まず、2009年末から2010年初めにかけて予備選考を行い、39点の中から最終候補6点を選びました。最終候補作品について、会長、庶務幹事、事務局で、類似の作品がないことを確認した後、2010年初めから3月にかけて、最終候補から1点を選ぶ本選考を行いました。その後、本選考の結果を評議員会で再度審議し、以下の作品を学会のロゴマークとして採用することが了承されました。

採用作品

作者：櫛田 好伸氏（グラフィックデザイナー）

デザインのコンセプト：加速器学会のイメージとし、粒子が旋回して飛ぶスピード感を Particle Accelerator Society of Japan (PASJ) の名称に絡めて表現してみました。全体をすっきりとシンプルにまとめて、将来もっと期待する加速器に未来観をイメージする書体を選んでみました。



このロゴマークは、今後、学会のWebサイト、学会が発行する封筒や書類、学会誌などに広く用いられます。また、学会会員の方は、ロゴマークを自由にご使用になれます。使用の際には、大きさを自由に変更していただいて構いませんが、縦横比は維持してください。会員外の方のご使用については、学会事務局林宛 (gakkai@kasokuki.com) へお問い合わせください。